

(様式1)

平成24年12月12日

長久手市教育委員会御中

申請者

住所 春日井市白山町4-3-3

団体名 才能教育研究会 瀬戸4エロ教室

代表者 久保田 顕



連絡先電話番号

今回の連絡先(担当者)

後援・推薦名義の使用について(依頼)

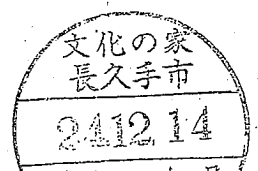
下記のとおり行事を開催しますので、後援・推薦名義使用を承認してください。

記

|                      |                                                         |
|----------------------|---------------------------------------------------------|
| 行 事 名                | 子どもたちによる4エロ コンサート                                       |
| 行 事 の 目 的            | 子どもと音楽を通じて地域の活性化をはかる                                    |
| 主 催                  | 才能教育研究会 瀬戸4エロ教室                                         |
| その他の後援・<br>推 薦 依 頼 先 | (申請予定) 尾張旭市教育委員会、瀬戸市教育委員会                               |
| 開 催 の 期 日            | 平成25年 5月26日                                             |
| 開 催 の 場 所            | 文化の家 風のホール                                              |
| 入 場 料                | 無料                                                      |
| 対 象 者                | 幼児、小、中学生、一般                                             |
| 前 回 の 開 催 日          | 平成23年 5月21日                                             |
| 内 容                  | 4才児から高校生の子供たちが<br>ピアノの伴奏により、ひとりおのりの4エロの演奏、<br>合奏を発表します。 |

\* 新規申請の場合は、会則・会員名簿・予算書・沿革等を添付すること。

\* 学生の発表会は、学校の発行するクラブ証明書を添付すること。



## 才能教育研究会瀬戸チェロ教室規約

### 第1条 (目的)

この団体は、チェロにおける「スズキ・メソード」の研究実践及び普及を行い、広く文化の向上に寄与する事を目的とする。

### 第2条 (名称)

この団体の名称は、才能教育研究会瀬戸チェロ教室とする。

### 第3条 (所在地)

この団体の事務局を春日井市白山町4丁目3の3におく。

### 第4条 (構成員)

この団体の構成員は、才能教育研究会瀬戸チェロ教室の生徒・保護者・指導者とする。

### 第5条 (代表)

この団体の代表には当教室指導者久保田顕があたり、本団体を運営する。

### 第6条 (設立年月日)

この団体の設立年月日は、1978年12月8日とする。

上記の記載事項について相違ありません。

春日井市白山町4丁目3の3

才能教育研究会瀬戸チェロ教室

代表者

久保田 顕

教室名簿

| 氏 名                | 住 所 |
|--------------------|-----|
| 柴田 真吾              |     |
| 浅井 遼太              |     |
| 小島 駿輝              |     |
| 齋藤 牧志              |     |
| 小島 志月              |     |
| 齋場 琴弓              |     |
| 齋場 彬峻              |     |
| 伊藤 亜由子             |     |
| 伊藤 直樹              |     |
|                    |     |
|                    |     |
| 発表会には、他教室からの賛助出演あり |     |
|                    |     |
|                    |     |
|                    |     |
|                    |     |

子どもたちによるチェロコンサート 収支計画書

平成25年5月26日開催予定

| 収 入         |        | 支 出            |        |
|-------------|--------|----------------|--------|
| 前期繰越金       | 0      | 会場費            |        |
| 久保田クラス負担金   | 39,200 | 長久手文化の家 風のホール  | 18,900 |
| 協賛金 (瀬田エリカ) | 20,000 | 楽屋A            | 800    |
|             |        | 楽屋B            | 800    |
|             |        | 楽屋C            | 800    |
|             |        | 楽屋D            | 500    |
|             |        | 音楽室            | 2,500  |
|             |        | 附属品 ピアノ        | 6,300  |
|             |        | ダイナミックマイク      | 0      |
|             |        | 音響反射板          | 0      |
|             |        | 電源コンセント1口      | 200    |
|             |        | ピアノ合わせ         | 1,400  |
|             |        | 13:00~17:00    |        |
|             |        | ピアノ            | 1,000  |
|             |        | 印刷費            |        |
|             |        | チラシ代 600枚?     | 6,000  |
|             |        | プログラム 200枚?    | 2,000  |
|             |        | 案内状(送料含む)      | 1,500  |
|             |        | お礼状(送料含む)      | 2,000  |
|             |        | 案内状・お礼状 印刷代    | 2,000  |
|             |        | お花代            |        |
|             |        | 鈴木先生花束         | 5,000  |
|             |        | 接待費            |        |
|             |        | 先生方お弁当         | 3,500  |
|             |        | お茶・コーヒー等       | 2,000  |
|             |        | 事務費            |        |
|             |        | 楽譜コピー・CD・筆記用具等 | 2,000  |
|             |        | 次期繰越金          | 0      |
| 合 計         | 59,200 | 合 計            | 59,200 |

## スズキ・メソード(才能教育研究会)について

スズキ・メソードは、公益社団法人才能教育研究会が普及推進している活動で、音楽を通じて心豊かな人間を育てることを目的とする教育法の一つです。20世紀に、日本のヴァイオリニスト鈴木鎮一によって創始され、現在、日本、アメリカなどで教育活動が展開されています。主な活動は音楽教育ですが、本来の目的は、音楽によって子供の心を豊かにし、自信をつけることにあります。

鈴木鎮一は、1930年代から、江藤俊哉氏・豊田耕児氏など、後に世界で活躍する優れたヴァイオリニストを育てましたが、それらの経験を踏まえ、1946年(昭和21年)、長野県松本市に「松本音楽院」を設立しました。これがスズキ・メソードの出発点です。

鈴木鎮一は、この教室で育った子どもたちと全国を講演と演奏をしてまわり、それに感動した人々の熱望で各地にヴァイオリン教室ができていきました。その後、同じ教育法でピアノ、チェロ、フルートの教室も始まりました。

海外では、1964年の10人の子どもたちによる第1回海外演奏旅行を機に、まずアメリカに広がっていきしました。その後も高い評価を受け続け、現在では世界46か国に約40万人、特に米国では約30万人にのぼる子どもたちが、スズキ・メソードによりヴァイオリンやピアノ、チェロ、フルートなどを習っています。海外では、国内をしるぐ高い評価を得ています。

### 年表

|                |                                                                                           |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1946年(昭和21)    | 長野県松本市下横田に松本音楽院を開設。後に、才能教育研究会の前身である『全国幼児教育同志会』を結成。                                        |
| 1948年(昭和23)    | 同志会を『才能教育研究会』と改称。                                                                         |
| 1950年(昭和25)10月 | 文部省より『社団法人 才能教育研究会』の認可がおりる。                                                               |
| 1955年(昭和30)3月  | 東京体育館において第1回全国大会(グランドコンサート)開催。皇太子殿下始め、皇族方のご臨席を仰ぎ、多数の各国外交団も出席。1,200名の生徒によりヴァイオリンの大合奏が行われる。 |
| 1978年(昭和53)12月 | 才能教育研究会 瀬戸チェロ教室 発足                                                                        |
|                | 隔年、瀬戸チェロ教室主催で子どもたちによるチェロコンサート開催。<br>直近は、以下の通り                                             |
| 2007年(平成19)年7月 | ✓天白小劇場にて子どもたちによるチェロコンサート                                                                  |
| 2009年(平成21)年5月 | ✓せとしん本店内エンゼルホールにて子どもたちによるチェロコンサート                                                         |
| 2011年(平成23)5月  | ✓守山文化小劇場にて子どもたちによるチェロコンサート                                                                |
| 2012年(平成24)10月 | 2012 <sup>レ</sup> 年10月1日より「社団法人才能教育研究会」は、「公益社団法人才能教育研究会」となりました。                           |

長久手市教育委員会の後援・推薦審査基準

(才能教育研究会瀬戸チェロ教室「子どもたちによるチェロコンサート」)

| 審 査 項 目   |                                                                      | 判断（事務局。該当に○印）             |   |
|-----------|----------------------------------------------------------------------|---------------------------|---|
|           |                                                                      | 適                         | 否 |
| 催し物の内容    | 目的が明確なものか                                                            | ○                         |   |
|           | 時代の進歩に応じているものか                                                       | ○                         |   |
|           | 生活、経験、興味に即しているものか                                                    | ○                         |   |
|           | 教養を高め文化の向上に資するものか                                                    | ○                         |   |
|           | 豊かな情操を養うものであるか                                                       | ○                         |   |
| 催し物の目的その他 | 営利を目的としていないか                                                         | ○                         |   |
|           | 有料である場合、料金が情勢に即しているか                                                 |                           |   |
|           | 風紀上好ましくないものでないか                                                      | ○                         |   |
|           | 商業的又は政治的な宣伝を意図するものでないか                                               | ○                         |   |
|           | 社会的悪影響を及ぼすおそれのないものであるか                                               | ○                         |   |
|           | 他の団体の後援又は推薦があるか。特に映画、スライド及び紙芝居の催し物については、「文部科学省選定」又は「文部科学省特別選定」作品であるか | 尾張旭市教育委員会、瀬戸市教育委員会<br>申請中 |   |
|           | その規模が広範囲にわたり、一般市民を対象とするもので、一地区に限られていないか                              | ○                         |   |
|           | 有料で後援申請をする場合、国又は地方公共団体の主催又は後援のものであること及び公共的団体が主催するものであること             |                           |   |
| 主催者について   | 申請時において、料金や催し物の内容が明確になっているか（予定、未定となっていないか）                           | ○                         |   |
|           | 特定の政治団体に関するものでないか                                                    | ○                         |   |
|           | 特定の宗教団体に関するものでないか                                                    | ○                         |   |
|           | 存在及び組織が明確で、事務遂行能力が十分あると判断できること                                       | ○                         |   |